

グループホームアゼリア 第106回 運営推進会議 議事録

開催日時 令和6年12月18日(水) 13:30～

開催場所 勝沼ナーシングセンター 1階会議室

出席者 三枝様(利用者) 三森様(民生委員) 内藤様(甲州市介護支援課)
古屋様(勝沼図書館) 金井管理者 小島介護員 大竹介護員

— — — — — 議 事 録 — — — — —

I 開会挨拶 金井管理者

II 運営推進会議の構成員の紹介

III グループホームにおける活動状況及び内容報告

- ◎10月～11月 ビデオにて報告：勝沼図書館お話し会、ドライブ（フルーツ公園・夢庵ランチ）、絵手紙教室
- ◎12月予定 年賀状作り、クリスマス会

IV グループホームにおける活動状況・予定状況及び内容への評価

- ・勝沼図書館の古屋様はじめ、地域への積極的な交流が出来ており、昔よりも色々やっていて中身もすごい。色々な地域に出ている、子供達から上の世代まで幅広い。生き生きサロンにも来てもらったことがある。より地域と一緒に歩む図書館として今後もお願いしたい。また、逆のフィードバックとして、毎日利用者様と触れ合っている職員からも情報を聞き交流すればいい。
1週間ほど前に富士吉田の複合施設を見学した(ケイワソーグループ複合型福祉施設)。その施設の内容が素晴らしく、高校生に実習指導しているのがすごい。理念が「職員の幸せが利用者の幸せ」で、無料で整体を受けることが出来るというケアがある。色々な人と気軽に過ごせる。大事なのは、外の空気を吸い外部との交流があることだと思う。利用者様に喜んでもらうのも大事だが、職員もできるといい。(三森様)
- ・今までは職員が思考を凝らして色々やっていたが、図書館やボランティアさんが入って記憶に残ることだ。外食の様子を見て、職員も私服だったので家族と一緒にという感じがした。家族もビデオの内容を見れるといいと思う。(支援課・内藤様)

- ・希望する家族にラインで送れるよう着手しているところ。(小島)
- ・10年前もこちらに来たことがある。10月に初めて来たスタッフが、喜んで頂けたかと気にしていた。感想をいただけたら有難い。(図書館・古屋様)
- ・良かった。楽しかった。(三枝様)
- ・男性職員も利用者様も面白かったと言っていた。手遊びは毎日取り入れてやっている。図書館は本を借りるだけでなく、どんなイベントがあるか。(小島)
- ・保育園ではお話会、小学校の巡回でアニメーション(絵本や物語を使った読書レクリエーション)をして図書教育をしている。高学年には、地域学習としてワイン作りや古門書などを教えている。
夏休みにはお話会をし、乳幼児含めワークショップも幅広くしている。ワイナリーファイル作りや、図書福袋の貸し出しもしている。(図書館・古屋様)
- ・古い本はどのようにしているのか。(三森様)
- ・ブックサイクルしており、図鑑が多い。(図書館・古屋様)
- ・それらをこちらで借りてもいいのではないか。ここで図書館ができる。(三森様)
- ・手芸や漫画本がたくさんあるが、そういうものを寄付してもいいか。(小島)
- ・ぜひお願いしたい。(図書館・古屋様)
- ・アニメーションは感じ方が色々できていい。ただ読むのではなく考える力がつく。高齢者にもいいのではないか。読み聞かせからアニメーションにしていくといい。
(三森様)
- ・子供達に深く入っていく。高齢者には桃太郎を使い、キビ団子は誰の持ち物か、など昔話ならできると思う。(図書館・古屋様)
- ・勝沼図書館は地域文化を大事にしている。地域の事を知っているのはお年寄りだから、図書館としても引き出していけるのではないか。(三森様)
- ・昭和30年代の観光用写真集が出てきた。県指定の記憶遺産でもある。
(図書館・古屋様)
- ・貴重な資料は図書館にある。お年寄りから話を聞くのもいい。記憶を残していける。地域社会と一緒に生活となる。(三森様)
- ・その写真集も見せて頂きたい。利用者様の記憶の刺激になる。(小島)
- ・感染対策に気を付けながら色々やっていって欲しい。夢庵もいいが、ぶどうの丘のレストランもいい。和食もある。(三森様)

V 地域における活動の日程及び参加要項報告

未定・計画中

VII その他

金井管理者より

- ・お話を伺い、こちらが知らないことが多かった。こちらも様々努力していきたい。
良かった、楽しかったという思いは残るので。

現在入居者 本館 2名入院中 12月24日 1名再入所 新館 8名

待機者 2名

※次回運営推進会議日程 令和7年2月19日（水）13：30～